



赤麻小だより

第44号

平成25年3月15日

発行所：栃木市立赤麻小学校校長室

ご卒業 おめでとうございます

校庭の木々にも新芽が伸び、私たちの赤麻小学校にも、春の息吹が強く感じられるようになりました。

希望の春の訪れとともに、来る3月19日（火）には卒業式が、また、22日（金）には修了式が行われ、本年度の教育活動を終えることとなります。

27名の卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。そして、入学以来皆さんを支えてくださった多くの方々に、卒業生の皆さんと共に、お礼を申し上げます。ありがとうございました。

卒業生の皆さんには、赤麻小学校は、何年経っても何十年経っても、たとえ、人が替わり、建物が変わり、周囲の景色が変わろうとも、皆さんの母校であることをしっかりと胸に留めておいてほしいと思います。

そして、この赤麻小学校で学んだこと、歴史と文化のまち『藤岡町』で育ったことの誇りを胸に、力強く巣立ってほしいと願っています。

6年生とのお別れ会食を実施

4日（月）から8日（金）までの5日間、校長室で6年生とお別れ会食をしました。「中学生になったらこんなことを頑張りたい。」「将来、こんな人になりたい。」と、一人一人が自分の夢や希望を話してくれました。小学校でのたくさんの思い出を力に、中学校でも多くの人と出会い、思い出をたくさん作ってください。

そして、自分の可能性を信じ、責任を持って、自分らしい道を進み、夢の実現のため、がんばって欲しいなと思います。

短い時間でしたが、6年生一人一人と話をすることができてとても有意義な時間となりました。

千葉利明さん“ちばぶんこ”の充実を と来校

以前に自叙伝を出版した本校の卒業生で、子どもたちのために、いつもたくさんの図書カードを寄贈してくださっている千葉利明さんが、11日（月）に、また、来てくださいました。そして、今年も、たくさんの図書カードを持参してくれました。「ちばぶんこ」がまた子どもたちの大好きな本でいっぱいになります。毎年、毎年の心遣いに感謝です。ありがとうございました。



お世話になった6年生へ最高のプレゼント

1～5年生の感謝の気持ちで一杯になった体育館

3月1日（金）「6年生を送る会」が開かれました。赤麻小の最高学年としてがんばってきた6年生。本当にご苦労様でした。この6年生に最高の思い出をプレゼントしようと、1～5年生の在校生たちは、心を一つにして、準備に一生懸命取り組んできました。



今年の6年生を送る会は、「ありがとうパーティー 第1部 6年生と一緒に楽しく遊ぼう！」「第2部 ありがとう6年生の会」など、盛りだくさんの内容で行われました。

第一部は、清掃班のみんなで、ヒントをもとにその場所に行き、そこにあった文字を見つけ言葉を作るウォークラリーです。どの班もみんな協力しながら文字を見つけ「ARIGATOU」の言葉を作りました。第二部では、ゲームや6年生へのプレゼント、5年生から6年生一人一人に感謝の言葉が発表されました。6年生からも、赤麻小学校での思い出や中学校でがんばりたいこと、下級生への言葉などが一人一人から発表されました。卒業生と在校生の心が通い合ったとても充実した時間になりました。

また、在校生が作るアーチの下をくぐりながら退場していく6年生たちの笑顔も、とても印象的でした。その後の、「清掃班による6年生とのお別れ給食」では、どのグループも思い出話に花を咲かせたことでしょう。

この会を成功させようと、全校児童・教職員は心を込めて準備を行ってきました。特に、5年生は意欲的に取り組み、すばらしい活躍ぶりでした。赤麻小の新しいリーダーとしての役割を十分に発揮してくれたと思います。

下級生の感謝の気持ちに充ちた、温かい幸せいっぱい「6年生を送る会」となりました。



たんぼぼの歌のプレゼント



6年生からの言葉



アーチをくぐり退場

心のコもった奉仕作業 6年生のがんばりに感謝！！

「お世話になった赤麻小学校に感謝しよう。」「卒業を前に、きれいな学校にしよう。」を合い言葉に、6年生が奉仕作業を行ってくれました。

まず、体育館フロアのワックス塗りを頑張りました。隅々まできれいに雑巾がけをした後に、丁寧にワックスをかけてくれました。お陰様で、美しい光沢が戻り、見違えるほどきれいな体育館となりました。きれいになった体育館で卒業式を行うことができます。また、強風の影響で、校庭東側駐車場に運ばれてしまった大量の土砂を、スコップできれいに除去し、一輪車を使って校庭に戻してくれました。さすが6年生です。一輪車にたくさんの土を乗せて運んでくれました。6年生のがんばりに、心から感謝いたします。